

教育委員会だより

第 170 号
H30.9.4

阿賀野市
教育委員会



平成三〇年第八回教育委員会より

平成三〇年第八回教育委員会が開催されましたので、その要旨を報告いたします。
この内容はあくまでも要旨でありますので、詳細につきましては、正式な手続きにより会議録を閲覧ください。

一 日時 平成三〇年八月二十八日(火)

午後一時三〇分～

二 会場 笹神支所 委員会室 1

三 要旨

(1) 会議録署名委員の指名

(2) 平成三〇年第七回教育委員会定例会

会議録の承認

(3) 業務報告

◎教育長から

*第十四回「わたしの主張」阿賀野市大会

・七月三十一日(火) ふれあい会館

*八月一日(水)今年度第一回目の総合教育会議が市役所で開催され、市長を囲んで学力問題について教育委員と意見交換を行いました。

*定例校長会議・八月二日(木) 笹神支所

*八月五日(日)朝七時から市役所前で広島平和記念式典に派遣する団長の京ヶ瀬中学校渡邊校長先生以下、各校2名ずつの代表中学生の出発式が行われ、激励の挨拶と見送りをいたしました。

*八月二一日(火)人権政策確立キャラバン隊の訪問があり、市役所で訪問団に対応いたしました。昨年度で初めて開催された『いのち・愛・人権展』の成功を高く評価されましたが、人権三法が成立したことを契機に、市民の人権尊重の機運向上に向けての取組を一層強化するよう求められました。

*八月二七日(月)水原郵便局、堀越郵便局、笹神郵便局の局長さんのおいでになり、市内郵便局の企画で『夏休みに子どもたちに手紙を書く機会を提供しよう』と協賛企業を募り、市内の全小学生にかもめーるはがきを3枚ずつ贈った目録の贈呈式が行われました。

◎学校教育課長から

○小学生イングリッシュキャンプ

・七月三十一日(火)市立図書館

○学校給食関係職員夏季研修会

・七月三十一日(火)水原保健センター

○人権教育・同和教育研修会

・八月二日(木)ふれあい会館

○平成二九年度会計 決算審査

・八月三日(金)市役所本庁舎

○教員初任者研修(体験研修)八月八日(水)

・はぐろの里・ハートフルあたご

○転入教職員視察研修 八月九日(木)市内

○学校事務共同実施関係者研修会

・八月一〇日(金)五泉市福祉会館

◎生涯学習課長から

○緑の少年団活動(秘密見学)

・七月二六日(木)新潟日報社ほか

○夏休み親子茶道体験教室・水原公民館

・七月二八日(土)石州流

・八月五日(日)裏千家

○夏のあそび虫

・八月五日(日)五頭連峰少年自然の家

○やまびこキャンプ・八月七日(火)～九日(木)

・五頭連峰少年自然の家

○生け花教室・八月一〇日(金)安田公民館

○習字コンクール夏休み習字教室

・八月十八日(土)水原公民館

○下越地区緑の少年団交流集会

・八月二一日(火)胎内市

○シネマクラブ上映会

・八月二一日(火)安田公民館

○「わたしの主張」三市北蒲地区大会

・八月二二日(水)聖籠町町民会館

○日本PTA新潟大会特別部会

・八月二四日(金)新発田市民文化会館

◎管理指導主事から

○児童生徒の事故報告

小学生(二件)(万引き、体調不良)

(4) 報告事項

○報告第二一号 共催・後援願いの承諾について(後援五件)

＊第二〇回新潟水俣環境賞作文コンクール 後援

・代表 新潟水俣病被害者の会会長 小武 節子
・応募期間 一〇月一日～三月三十一日
・表彰式・日時 平成三一年六月中
・会場 県立環境と人間のふれあい館

＊部落解放第三五回新潟県研究集会 後援
・代表 実行委員会実行委員長 秋山 正道
・会場 柏崎市文化会館アルフォーレ ほか
・期日 一〇月六日(土)

＊阿賀野市小中学校音楽祭 後援
・代表 阿賀野市学校教育研究会阿賀野市小中学校音楽祭実行委員会実行委員長 小野裕子
・会場 阿賀野市水原総合体育館
・期日 一〇月二五日(木)

＊六〇周年記念事業「とりもどそう!新発田城
おさかなパラダイス」く生物多様性保全作戦
IN新発田城」 後援

・代表 新発田青年会議所理事長 佐藤 友哉
・期日 九月十七日(月)
・会場 新発田城址公園及びお堀周辺
＊第十四回阿賀野市書道展 後援

・代表 第十四回書道展実行委員長 菅井慶輔
・会場 阿賀野市水原公民館大講堂
・期日 十一月二三日(金)～二五日(日)
○報告第二二二号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について 承認

・申請者5人・認定者5人
・認定後・支給停止者5人
・8月末までの支給者合計 433人
(5) 議件

○議案第二八号 阿賀野市遠距離児童及び生徒定期券購入費補助金支給に関する要項の一部改正について 承認

○議案第二九号 阿賀野市公民館条例の一部を改正する条例についての議案に関する意見の申出について 承認

○議案第三〇号 阿賀野市図書館条例の一部を改正する条例についての議案に関する意見の申出について 承認

○議案第三一号 阿賀野市通学バス運行及び管理に関する条例の一部を改正する条例についての議案に関する意見の申出について 承認

○議案第三二号 平成三〇年度阿賀野市一般会計補正予算(第三号)の議案に関する意見の申出について 承認
○議案第三三号 阿賀野市青少年育成センター指導員の委嘱について 承認
○議案第三四号 阿賀野市文化財保護審議会委員の委嘱について 承認

(6) その他・今後の日程について
◎学校教育課
○定例記者会見・八月二九日(水)市役所
○教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検並びに評価懇談会

・八月三〇日(木) 笹神支所
○校長会・九月五日(水) 笹神支所
○第三回阿賀野市議会定例会

・九月五日(水) 本会議・一般質問
・九月十一日(火) 総務文教常任委員会
・九月十二日(水) 社会厚生常任委員会
・九月十四日(金)・十八日(火)・十九日(水) 決算審査特別委員会

・九月二一日(金) 本会議
○中学校体育祭(安田・京ヶ瀬・水原・笹神) 九月八日(土)

○阿賀野市小学校親善陸上大会
・期日 九月十二日(水)
・会場 水原小学校グラウンド

○発達障がい早期総合支援協議会講演会
・九月十八日(月) ふれあい会館
○第四七回阿賀野市子ども科学展審査会
・期日 九月二一日(金)・水原公民館

・同展示会 九月二一日(土)～二四日(月)
○下越教育事務所管理主事訪問
・九月二六日(火) 水原中・京ヶ瀬小
○教育委員会九月定例会

・九月二七日(木) 笹神支所委員会室1
○阿賀野市科学研究発表会
・九月二八日(金) ふれあい会館
○地域防災訓練
・九月三〇日(日) 堀越小学校

◎生涯学習課
○まちづくり塾筆ペン講座 安田公民館
・その1 九月 五日(水)
・その2 九月十二日(水)
・その3 九月十九日(水)

○高齢者学級・健康料理教室
・九月二七日(木) 京和荘
○緑の少年団グリーンキャンプ

・期日 九月二九日(土)～三〇日(日)
・会場 五頭連峰少年自然の家安田体育館
◎協議会

○第一号 平成三〇年度全国学力・学習状況調査の結果について(※別紙添付)
○第二号 学校施設環境改善交付金に係る施設整備計画の事後評価 承認

終了 十五時三五分

平成30年度 全国学力・学習状況調査【小学校】調査結果の概要

1 全国平均を100とした標準化得点（上段）と平均正答数（下段） （△全国より上位、▼全国より下位）

地域 調査項目 年度	阿 賀 野 市									
	19年度	20年度	21年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
国語A：知識	▼99	▼99	▼98	▼98	△101	▼98	△101	▼99	△101	100
国語B：活用	100	▼98	▼97	▼98	▼99	100	▼98	▼99	▼99	▼99
算数A：知識	▼99	▼99	▼98	▼98	△101	100	▼99	△101	100	100
算数B：活用	▼98	▼98	▼98	▼98	100	▼98	▼98	▼99	▼98	▼98
理科	*	*	*	100	*	*	▼99	*	*	▼99
国語A：知識	14.4/18	11.3/18	11.9/18	13.3/17	11.7/18	10.5/15	10.0/14	10.8/15	11.4/15	8.4/12
国語B：活用	6.2/10	5.6/12	4.4/10	5.5/11	4.8/10	5.6/10	5.5/9	5.6/10	5.0/9	4.3/8
算数A：知識	15.4/9	13.5/19	13.4/18	13.3/19	15.1/19	13.2/17	11.9/16	12.7/16	11.7/15	8.8/14
算数B：活用	8.4/4	6.2/13	6.9/14	7.0/13	7.6/13	7.1/13	5.4/13	5.9/13	4.7/11	4.6/10
理科	*	*	*	14.5/24	*	*	13.9/24	*	*	9.3/16
調査対象	全校	全校	全校	(*)全校	全校	全校	全校	全校	全校	全校

22年度：抽出校調査のため一覧から除外 23年度：震災により中止 24年度：(*)市費対応で全校調査を実施

2 標準化得点・平均正答数の傾向

(1) 標準化得点

標準化得点では、全国と比べ、国語A（知識）、算数A（知識）が全国と同じである。しかし、国語B（活用）及び理科が1ポイント、算数B（活用）は2ポイント下回っている。

19年度から続いていた低下傾向は24年度に歯止めがかかり、25年度には、さらに上昇して全国平均と同値又はそれを上回る成績を示した。その後、26年度からは大きな伸びは見られない。

(2) 平均正答数

市児童の平均正答数は、全国平均正答数と比較すると、国語科は、A問題（知識）B問題（活用）ともに0.1問下回った。算数科では、A問題（知識）が0.1問、B問題（活用）は0.5問下回っている。また、理科は、全国平均正答数を0.3問下回った。しかし、平均正答数の全国との差は、最大0.5問にとどまっている。

3 児童質問紙調査に見られる課題と対応

(1) 児童の学習意識と学校の授業改善

① 学習に対する関心・意欲・態度

算数科については、「勉強が好き」「大切だと思う」の設問が全国を下回った。しかし、「授業の内容が分かる」の設問では、全国を上回った。理科については、「勉強が好き」の設問は全国を下回ったが、「大切だと思う」「授業の内容が分かる」の設問は全国を上回った。

② 授業改善の推進

各小学校は、自校の学力実態を分析し、真摯に授業改善に取り組んでいる。その成果は、学力調査及び児童質問紙に表れている。課題となる国語科及び算数科のB問題については標準化得点で100を下回ったが、平均正答数の差が最大0.5問以内であり、今後、一層の授業改善を進めることで改善すると考える。市教教育委員会も、学習指導計画訪問・要請訪問に加えて各教科プロジェクトをとおり、授業改善の支援をしている。

(2) 家庭での過ごし方と学習習慣の改善

① 生活習慣

「朝食摂取」、「定時就寝・定時起床」など生活の基本となる習慣については、いずれも全国平均を上回る良好な状況にある。各小学校での取組の成果が出ていると考えられる。

② 学習習慣

平日の家庭学習時間は、「2時間以上」ではやや全国平均を下回るものの、「1時間以上2時間未満」の実施率では、全国平均を約29ポイント上回り、65.5%に達している。

読書時間には、改善の兆しが見れている。「1日に30分以上」の児童は、昨年度より3.7ポイントの増加し

約39%となり、「30分未満」の児童は昨年より3.6ポイント減少している。しかし、読書時間が少ない状況にあることに変わりはない。読書習慣形成の効果ある取組が強く求められている。

※ 児童質問紙の学習に対する関心・意欲・態度に関わる設問で、今年度は国語科に関する設問項目はない。

※ 児童質問紙の生活習慣に関わる設問で、今年度はメディアに関する設問項目はない。

平成30年度 全国学力・学習状況調査【中学校】調査結果の概要

1 全国平均を100とした標準化得点（上段）と平均正答数（下段） （△全国より上位、▼全国より下位）

地域 調査項目 年度	阿 賀 野 市									
	19年度	20年度	21年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
国語A：知識	▼98	▼98	▼98	▼97	▼96	▼99	▼97	100	▼98	▼97
国語B：活用	▼99	▼98	▼97	▼96	▼96	▼99	▼99	▼99	▼98	▼97
数学A：知識	▼97	▼97	▼96	▼96	▼94	▼96	▼97	▼99	▼98	▼96
数学B：活用	▼98	▼97	▼97	▼95	▼94	▼96	▼97	▼99	▼98	▼96
理科	*	*	*	▼96	*	*	▼97	*	*	▼97
国語A：知識	29.5/37	24.0/34	24.1/33	22.4/32	22.2/32	25.2/32	23.7/32	25.2/33	23.6/32	22.7/32
国語B：活用	6.9/10	5.6/10	7.6/11	5.0/9	5.1/9	4.3/9	5.7/9	5.8/9	6.1/9	5.0/9
数学A：知識	23.7/36	19.6/36	18.2/33	19.8/36	18.2/36	21.3/36	20.8/36	21.7/36	21.7/36	20.8/36
数学B：活用	9.3/17	6.5/15	7.3/15	5.8/15	4.5/16	7.7/15	5.2/15	6.3/15	6.6/15	5.2/14
理科	*	*	*	11.2/26	*	*	11.5/25	*	*	16.1/27
調査対象	全校	全校	全校	(*)全校	全校	全校	全校	全校	全校	全校

22年度：抽出校調査のため一覧から除外 23年度：震災により中止 24年度：(*)市費対応で全校調査を実施

2 標準化得点・平均正答数の傾向

(1) 標準化得点

標準化得点では、調査開始の平成19年度以降、年々低下し25年度に最も低い得点となっていた。26年度に、低下に歯止めがかかり、以後少しずつ回復傾向を示していた。標準化得点の合計では、28年度は調査開始

以来最も高い得点となったが、以後下降傾向にある。

30年度は、昨年度に比べ国語科で1ポイント低下し、数学科では2ポイント低下している。項目別に全国と比較すると、国語A（知識）、国語B（活用）は、ともに97で3ポイント下回り、数学A（知識）、数学B（活用）はともに96で4ポイント下回った。また、理科は97で3ポイント下回った。

(2) 平均正答数

正答数では、国語A（知識）で1.6問、国語B（活用）で0.5問全国平均を下回った。数学A（知識）では3.0問、数学B（活用）では1.4問全国平均を下回った。また、理科は1.8問下回っている。差が拡大している。

3 生徒質問紙調査に見られる課題と対応

(1) 生徒の学習意識と学校の授業改善

① 学習に対する関心・意欲・態度

市中学校生徒の学習に対する関心・意欲・態度は、調査開始以来、殆どの項目で全国平均を下回る状況が続いていたが、26年度以降多くの項目で好転していた。30年度では、数学科や理科の「勉強が好き」「勉強は大切」の設問では、全国平均を下回った。しかし数学科の「授業が分かる」の設問では、昨年度より7.1ポイント改善し、全国と同値になった。理科についての同じ設問では、全国を1.2ポイント上回った。

② 授業改善の推進

市内生徒の学力向上を最重要課題として、各中学校でも授業改善に向けた取組を推進してきた。市教育委員会も、学習指導計画訪問による支援に加え、国語科、数学科、英語科の各教科のプロジェクトを継続し、授業改善の支援に努めている。授業改善の成果が確かなものになるよう全力を尽くしたい。

(2) 家庭での過ごし方と学習習慣の改善

① 生活習慣

30年度でも、「朝食摂取」「定時就寝」「定時起床」の規則正しさは全国平均以上であり良好な状態である。

② 学習習慣

市生徒の家庭学習時間は、26年度から緩やかな改善が続き、28年度で目覚ましい改善を示した。30年度調査では、「2時間以上」の生徒の割合は全国に届かないものの、「1時間以上2時間未満」の生徒の割合は全国平均を14ポイント上回り、約47%になった。しかし、この結果は29年度より約2ポイント減少し、逆に「全くしない生徒」が約3%増加している。各中学校では、家庭学習プランニングタイムの取組を行っている。再度、生徒へ家庭学習の大切さを理解させる指導が必要になっている。

家庭での読書時間には、目に見える改善は現われていない。最多時間帯は「1日に10分以上30分未満」で約23%となっている。「10分未満」と「全く読まない」生徒は、合わせると約48%に上る。この時期の読書は人格形成にかかわる。読書習慣形成の効果ある取組が強く求められている。

※ 児童質問紙の学習に対する関心・意欲・態度に関わる設問で、今年度は国語科に関する設問項目はない。
 ※ 児童質問紙の生活習慣に関わる設問で、今年度はメディアに関する設問項目はない。